

令和 2 年中の救急取扱状況について

令和 2 年中の救急車が出場した件数は、3,021件で前年より262件減少しました。

これを1ヶ月当たりになると約252件、1日当たりになると約8件となります。

搬送人員は、2,789人で前年より290人減少となり、市民の約21人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。上位を占めているものは、急病1,871人、一般負傷541人、転院搬送197人、交通事故122人となっています。

また、搬送人員を傷病程度別でみると、軽症1,046人(37.5%)、中等症1,516人(54.4%)、重症199人(7.1%)、死亡28人(1%)と、軽症者及び中等症者が高い比率となっています。

一方、65歳以上の搬送人員2,015人のうち、入院治療を必要とする中等症以上の者は、1,340人(66.5%)となっています。

搬送先別では、市内医療機関への搬送が63人(2.3%)に対し、市外医療機関への搬送は2,726人(97.7%)となっており、当然ながら1件の救急出場に要する時間は長くなっています。

このため、消防本部では、本当に救急車を必要とする救急患者の利用を妨げないように、緊急性のない場合などは、救急車を利用しないよう市民一人ひとりに協力と理解を周知するとともに、市民に対する普通救命講習等の応急手当の普及活動を実施し、なお一層の効果的で円滑な救急業務を目指してまいります。

救 急 出 場 状 況

区分	種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	転院搬送	計
出場件数	本 署	1	2		56	11	2	251	1	11	861	128	116	1,324
	小坪分署		1	1	26	3	4	128		7	440	42	30	652
	北分署	6	1		53	4	11	206	3	6	684	71	50	1,045
	合 計	7	4	1	135	18	17	585	4	24	1,985	241	196	3,021
搬送人員	本 署				52	11	2	240	1	8	828	116	116	1,258
	小坪分署				25	3	4	117		6	407	30	30	592
	北分署		1		45	4	10	184	2	6	636	51	51	939
	合 計		1		122	18	16	541	3	20	1,871	197	197	2,789

(注) 応援救急17件を含んでいます。